

第3学年 人権教育にかかわる年間指導計画(令和7年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
各教科	社会科	わたしたちみんなのまち 自分が住んでいる身近な地域の様子を知り、地域の特色を理解する。		国語科 もっと知りたい友だちのこと 知りたいことを友達に答えてもらうことができるように、質問を考える。また、友達と話しやすいように聞き方や受け止める気持ちを育てる。	社会科 はたらく人とわたしたちの暮らし 自分たちの周りには、様々な仕事をしている人がいることを知り、自分の生活とどのようにつながっているのかについて学習する。		体育科 ソーラン節 下級生にソーラン節を教える経験を通して、伝統を重んじ、継承しようとする態度を育てる。		社会科 お店見学 地域にみられる生産や販売の仕事について知る。	国語科 三年とうげ 物語を読んで考えたことを伝え合い、一人ひとりの感じ方について違いがあることに気付くことができる。 [台場授業メソッド]	社会科 わたしたちの市の歩み (高齢者・障害者) 学校の周りや自分の住んでいる地域について、学習し、自分の生活は周りの人に支えられていることを知る。		
	国語科						ちいちゃんのかげおくり 登場人物の心情や世の中の様子等について、叙述をもとに話し合う。自分の考えを伝え、相手の考えを受け止め、自己肯定感を高める。	社会科 地いきの安全を守る 自分たちの周りには、くらしを守るために尽力してくれている人たちがいることを知り、その仕事の内容を学習する。					
市民科学習		一人はみんなのために、みんなは一人のために 自分の係や仕事を、友達と力を合わせて、最後までやり遂げる。	言いたいことは、どんなこと相手の気持ちになって、分かりやすく話したり聞いたりすることができる。	子どもへの暴力防止プログラム CAP 安心・安全・自由をキーワードに自分の身の守り方、自分の気持ちの伝え方を学習する。	「思いやりの心」をもとう(子供) 集団の中で、相手に対する思いやりをもって接することで、いじめをなくす一助とする。(いじめ防止授業)			心と心をつなげよう(子供) だれに対してもあたたかい言葉をかけ、偏見や差別をなくす一助とする。(いじめ防止授業)	かんきょうを守る 身近な生活や地域の中にある環境問題に関心を持ち、解決に向けて取り組むことができる。		命の大切さ 自分の命をささえてくれるものへ感謝しながら、一生懸命に生活することができる。	礼儀の大切さ 茶道から誠意ある態度を身に付けることができる。	
	市民科		市民科 心の分かれ道(子供) エピソードについて話し合い、いじめについての正しい知識を身に付け自分のシンキングエラーについて振り返る。(いじめ防止授業)		外国人と共に生きよう(外国人) ゲストティーチャーの方の話を聞いたり、海外の文化を知ったりする活動を通して、それぞれの文化や習慣を尊重する大切さを学習する。				世界の国とつながろう(外国人) ユニセフの取り組みやボランティア活動の目的について理解し、これらの活動に進んで取り組む。		保育園児との交流 園児に楽しんでもらうための活動(本の読み聞かせやグループ遊び)を考える。心地よい時間を過ごし、思いやりの気持ちをもつ。		
市民科活動	たてわり班活動・係活動・5歳児との交流												
その他		クラス目標作り 自分たちの力で話し合いを進めることができる。	3・4年 合同遠足	CAP いじめ・誘拐・性暴力から自分を守る方法を学ぶ。	人権学習会「デフサッカー」		灯篭作り	人権髷語	体育発表会 友達との信頼関係を深めていく。		ラグビー教室	茶道教室	6年生を送る会 6年生との思い出を振り返り、感謝の気持ちをもつ。
							人権コーナー 市民科で取り組んだ作品について考える。		展覧会 友達と協力しながらよりよい作品を作る。			品川ふる里かるた	
		知識的側面	価値的・態度的側面	技能的側面									